



希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町 7-16

tel:049-226-2491 fax:049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA, 7-16 Sugawara-cho, Kawagoe, Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 28-08

2月号

発行 2026年2月17日

Chartered 1998

川越クラブ会長: 利根川 太郎 主題「ワイズメンの原点に立ち返ろう。」

～楽しく交流・川越YMCAの支援・国際交流の充実～

副会長 松川 厚子

国際会長: Edward Ong エドワード・オン (シンガポール)

会計 吉田 公代

主題 “Faith, Love, Action” 『信念、愛、行動』

スローガン “Together Stronger” 『共に、より強く』

書記 吉野 勝三郎

アジア太平洋地域会長: 田上 正(熊本むさしクラブ)

主題 “Act now with faith and love!” 『信念と愛を持って行動しよう!』

スローガン “Contribute to local society together with YMCA and Youth!”

『YMCA、ユースと共に地域社会に貢献しよう!』

東日本区理事: 山下 真 (十勝クラブ)

主題 『ワイズのらしさ再発見』 “Rediscovering Y's Uniqueness”

スローガン Change!

2月の聖句

詩編51編 9節

ヒソプの枝で私の罪を払って下さい。

わたしが清くなるように

わたしを洗ってください

雪よりも白くなるように

Cleanse me with hyssop

and I will be clean;

wash me,

and I will be whiter than snow.

(Psalm 51:7)

(1月20日)

出席者11名 うち、クラブメンバー出席率 80%

川越クラブ 2026年1月例会報告

利根川太郎

今年の冬は最強最長の寒波とやらで、本当に寒い日が続きます。例年は日本付近と北米、さらにヨーロッパ方面を含めての3つの寒波の吹き出しがあるところ、今冬はヨーロッパの吹き出しが弱く2つなので北極の寒さが強い寒波となってくるのだとかと、気象概況を聞いたように思います。

立春を過ぎて2月になり、今週末からやっと春の暖かさが望めそうだとのこと、ホッとしています。インフルエンザも再流行とのこと、皆さん体調に気を付けてお過ごしください。

い。

1月の例会は、Building Fellowship (BF) 代表でスリランカを訪問した、生川美樹さんの報告会を行いました。準備して頂いたスライドを元に楽しい例会となりました。生川さんは、持ち前の行動力と確かな英語力で、スリランカの訪問クラブに川越クラブを強く印象づけてくれたと思います。詳しくは、生川さんの報告記事をご覧ください。

では、1月例会の報告をいたします。

1. 次期国際会長選挙、次期国際会計選挙

・川越クラブは、例会の決定に従い投票を行いました。

・1月例会後に、国際ワイズメンズクラブから投票結果の連絡がありました。

次期国際会長は、V.S.ラダクリシュナン氏(インド)が選出され2027年7月1日に国際会長に就任します。

国際会計は、スヴェンド・エリック・ニールセン氏(デンマーク)が今任期に引き続き2027年7月1日から国際会計として3年間の任期を開始します。

アジア太平洋地域会長・国際委員は無投票で桓清氏(フランク)蔡氏(台湾)が就任します。

2. 群馬サファリ・こんにやくパークバスツアー 3月28日(土)進行状況

・参加費 小中学生 5,000円、高校生 6,500円、アップ 7,000円、大人 8,000円

・募集チラシを配布しました。定員 27名

・参加者見込み人数 2月2日現在 24~25人、まだ若干名余裕があります。

3. 5月23日(土)卓話例会について

・滑川さん(英語の幼児教育の先駆者)の卓話です。

・埼玉の3クラブ合同例会にしたいと考えています。参加

者は一般の方を含めてどなたでも歓迎します。
・ウエスト川越会議室とプロジェクターを予約しました。

次回例会は、2月28日(土)14:00～16:00 川越YMCA
W4W 動物園訪問例会(4月25日(土))の計画を予定しています。

スリランカ BF デリゲート訪問

生川 美樹

2025年11月7日から15日まで、ビルディング・フェローシップ(BF)プログラムの派遣としてスリランカを訪問しました。キャンディとモラトゥワの二都市で、現地のワイズメン・ワイズメネッツの皆さんと交流し、奉仕活動や文化体験を通じて、友情と奉仕の精神を改めて感じる旅となりました。

最初の滞在地キャンディでは、ランジットさんご一家の温かいおもてなしに迎えられ、まるで家族の一員のように過ごしました。キャンディで3クラブの合同例会に参加、川越クラブの活動紹介をすることができました。また、児童養護施設への訪問では、物資の寄贈と子どもたちとの交流を通じて、スリランカでのワイズメン活動について知ることができました。寺院や紅茶農園の見学など、スリランカの文化にも深く触れることができました。

続くモラトゥワでは、ジャヤンティさんのご家庭に滞在し、家族のような温かさに包まれました。保健省クリニックでの妊婦さんへのベビー服配布、教会を通じたヘアヴェールの寄贈、がん患者の方々への米の支援など、地域に寄り添う奉仕活動に参加しました。モラトゥワYMCAを訪問し、ワイズメンの活動を通して寄付されたコンピューター教室や子供たちのダンスを見学することができました。

スリランカでのワイズメン、ワイズメネッツとの深い交流や彼らの活動に参加させていただき、とても貴重な経験をすることができました。今回の経験を、今後川越クラブでの活動に行かせることができるよう努力したいと思います。



Young Moratuwa Y's Men's club の例会にて

埼玉県内3ワイズメンズクラブメンバーと埼玉YMCA職員との交流会

吉野 勝三郎

埼玉クラブ浅羽会長のお声掛けで、1月17(土)の午後、所沢センターに集まって、有意義な時を持ちました。

総出席者15名；(埼玉クラブ)浅羽俊一郎、衣笠輝夫、伊藤澄夫、上松寛茂 (所沢クラブ) 大澤和子、宮地輝子、(川越クラブ) 利根川太郎・恵子、山崎純子、山本剛史郎、吉野勝三郎、(埼玉YMCA)太田聡、櫻井徹、石川達也 (評議員) 池田美知子(敬称略)

このような催しは初めてでしたので、参加者一人一人のYMCAとの関りの歴史を交えての自己紹介が主な内容となりましたが、お互いを知る貴重な機会でした。今後も、時々、このような場を通して、埼玉YMCAのあるべき姿を考えることができることを期待します。発案して下さった浅羽さんに感謝します。



国際の舞台から

利根川恵子

ラオスにYMCAを！プロジェクト

アジアでYMCAの存在しない国はラオス人民民主共和国(以下、ラオスと表記)と北朝鮮民主主義人民共和国です。そこで、ラオス名誉領事を務める京都パレスクラブの大野嘉宏ワイズが、ラオスにYMCAを作ろうとプロジェクトを開始しました。チェンマイ在住の西村隆・元国際書記、東京YMCA国際ホテル専門学校・小畑貴裕校長も全面的に協力しています。

ラオス政府との話し合いで、YMCAの“C”が問題となり、YMCAが直接進出するのは難しいとの理解から、まず東京YMCA国際専門学校の分校として、ラオスにホテル学校を設立するプロジェクトを実施することになりました。ラオス政府も観光立国として発展するために有意義な事業であると、ラオス大学の中に東京YMCA国際専門学校分校の設置を許可しました。

初期費用として、京都パレスクラブの50周年記念事業で1,000万円が用意され、それをきっかけとして、西日本区で「ラオスにYMCAを！有志の会」が立ち上がり、毎年進捗報告会があります。今年は、1月16日に京都で報告会が行われ、70名以上の参加者で盛況な会となりました。

まずはホテル専門学校の設立、それからYMCAへと道のりは長いようですが、その先では、ワイズメンズクラブの

立ち上げも可能になることを信じて応援していきたいと思っています。

興味のある方は、京都パレスワイズメンズクラブのホームページから「ラオスに YMCA を！有志の会」ホームページに入れますので、ぜひご覧ください。

[京都パレスワイズメンズクラブ](#)



2026年1月26日開催「ラオスに YMCA を！有志の会」
進捗報告&新年会の様子
(右から2人目が大野嘉宏ワイズ)

[リレー随想](#)

「Bobby Ogwang さんとの出会いから、幼稚園園児たちとの交流プログラムへ」

新井壽代

昨年、2025年5月24日、川越ワイズメンズクラブの例会にて、ゲストの Bobby Ogwang さんと初めてお会いしました。ウガンダという国は私の中で、知識としては知っておりましたが、知人友人もなく身近に感じることはありませんでした。母国への想いと共に語られたウガンダという国は正に diversity 多様性の国(65部族、41言語)、文化、自然、が融合した国でした。そして、卓話の後半に、彼自身の学校設立からその運営、現在が語られました。彼の志の高さ、教育への熱い想いに、深く感銘を受けたのです。現在も教育現場にいる私に出来ること、この出会いによって、次なるステップ！次世代へと繋がる形はないだろうか？と考えました。まずは保育、教育現場をお見せすることから始めました。

2025年6月27日 ふじ幼稚園(学校法人野尻学園・認定こども園ふじ幼稚園 北本市)保育時間内見学

数十年来、長いご縁を頂いている 清水典子先生(英語指導者・元英語科教師・園長として15年間勤務)に、ご紹介をお願いし、実現しました。園長先生、副園長先生が時間を取って下さり、幼稚園こども園の現在をお話下さいました。こども園への移行期である難しさ、保護者のニーズに応えること、地域性による人口の増減等々、内容充実のお話で、Bobby さんも積極的に尋ね、返答に納得の様子でした。同席した私も学ぶことの多さに感謝致します。

2025年9月9日 神戸幼稚園(学校法人神戸学園 神戸幼稚園・さいたま市大宮区土手町)延長保育、施設見学

私が25年前より、美術科講師(保育時間内アート活動

を指導)をしております。千代田正美園長先生に直接お願いし、実現しました。園長先生自ら、園内をご案内下さり、園の長い歴史から現在の幼稚園での教育、保育とその在り方等々、お話頂きました。そして、Bobby さんもご自身から尋ね、ウガンダの教育現場、学校教育について語りました。この場で、さらなる交流を念頭に置いて、お互いの次なるステップを踏み出すこととなります。千代田先生から他の幼稚園にもお声がけ頂き、講演会を企画。この時に日程は年内12月26日と決定しておりました。

2025年12月26日 講演会 於神戸幼稚園

対象は幼児教育の現場にいらっしゃる先生方です。

今回、ご出席頂いたのは

神戸幼稚園 園長先生をはじめ、5名の先生方。

のはら幼稚園(学校法人野原学園 のはら幼稚園・さいたま市西区宮前町)園長先生をはじめ、3名の先生方。

銀鈴幼稚園(学校法人清水学園 ぎんれい幼稚園・さいたま市北区吉野町)。主任の先生をはじめ、3名の先生方。

私を含め 計12名が受講しました。

Bobby さんの学校設立から現在まで、(国の紹介も含め)画像をパワーポイントで紹介しながら、内容充実の講演となりました。およそ1時間半。その後、30分の質疑応答。現場にいらっしゃる先生方の生の声は、Bobby さんも学ぶ事が多々あり、受講された先生方からは、保育の原点を思い起こしたように感じると感想を頂きました。当日は6月にふじ幼稚園をご紹介ご案内下さいました清水典子先生に同時通訳をお願い致しました。

2026年1月19日 神戸幼稚園にて千代田園長先生と話し合い Bobby さんにメッセージにて連絡。

来年度、一学期に、まずはオンラインで(機材が揃わない時には、パソコンの小さな画面でも可) Bobby さんの学校の生徒たちと幼稚園年長組の園児たちと交流の場を持つ予定です。これは小さな試みですが、大きなステップになると思います。

ここに、この交流にご協力頂いた ふじ幼稚園・野尻園長先生、清水典子先生、のはら幼稚園・野原園長先生、銀鈴幼稚園・清水浩園長先生に感謝申し上げます。また、講演会を快く受けて下さり、企画広報、その後の交流プログラムまで賛同下さいました 神戸幼稚園・千代田園長先生に深く感謝申し上げます。そして、始まりの機会を与えて下さった川越ワイズメンズクラブにあらためて感謝申し上げます。



神戸幼稚園ホールにて



YMCA報告

河合 今日子

【YMCA 報告】

<YMCA 海外交流プログラム参加者募集！>
夏休みの2週間、子ども達が日本を離れて現地の同年代と同じ生活を体験します。
異国の地で家族としての繋がりの大切さをあらためて実感できるキャンプです。
ご家族、お知り合いの方がいらっしゃいましたらぜひご紹介ください。

Course	Details
Camp Erdman in ハワイ A	日程：2026年6月20日(土)～6月29日(月)10日間 対象：小3～高校生(17歳以下) 定員：10名 プログラム参加費：380,000円 旅行代金：120,000円 JTB事務手数料：11,000円 燃油サーチャージ：48,420円(2025年12月時点)
Camp Jones Gulch in サンフランシスコ	日程：2026年6月27日(土)～7月5日(日)9日間 対象：小3～中学生(14歳以下) 定員：8名 プログラム参加費：400,000円 旅行代金：210,000円 JTB事務手数料：11,000円 燃油サーチャージ：66,390円(2025年12月時点)
Camp Erdman in ハワイ B	日程：2026年7月24日(金)～8月2日(月)10日間 対象：小3～高校生(17歳以下) 定員：10名 プログラム参加費：390,000円 旅行代金：140,000円 JTB事務手数料：11,000円 燃油サーチャージ：48,420円(2025年12月時点)
Surf Camp in サンディエゴ	日程：2026年7月18日(土)～8月2日(日)16日間 対象：小3～高校生(17歳以下) 定員：15名 プログラム参加費：680,000円 旅行代金：280,000円 JTB事務手数料：11,000円 燃油サーチャージ：66,420円(2025年12月時点)
サマーキャンプ in NY & Frost Valley	日程：2026年7月25日(土)～8月9日(月)16日間 対象：小3～高校生(17歳以下) 定員：10名 プログラム参加費：680,000円 旅行代金：285,000円 JTB事務手数料：11,000円 燃油サーチャージ：66,420円(2025年12月時点)
サマーキャンプ in NY & Camp Speers	日程：2026年7月25日(土)～8月9日(月)16日間 対象：小3～高校生(17歳以下) 定員：10名 プログラム参加費：680,000円 旅行代金：285,000円 JTB事務手数料：11,000円 燃油サーチャージ：66,420円(2025年12月時点)
サマーキャンプ in NY & Gorham	日程：2026年7月31日(金)～8月17日(月)18日間 対象：小3～高校生(16歳以下) 定員：10名 プログラム参加費：690,000円 旅行代金：380,000円 JTB事務手数料：11,000円 燃油サーチャージ：72,790円(2025年12月時点)
サマーキャンプ in オレゴン Camp Collins	日程：2026年8月1日(土)～8月16日(日)16日間 対象：小3～高校生(15歳以下) 定員：20名 プログラム参加費：680,000円 旅行代金：300,000円 JTB事務手数料：11,000円 燃油サーチャージ：66,420円(2025年12月時点)
サマーキャンプ in ポストン & ニューハンプシャー	日程：2026年8月7日(金)～8月24日(月)18日間 対象：小3～高校生(15歳以下) 定員：12名 プログラム参加費：690,000円 旅行代金：300,000円 JTB事務手数料：11,000円 燃油サーチャージ：66,360円(2025年12月時点)
Camp Whittle in ロサンゼルス	日程：2026年8月6日(土)～8月19日(水)12日間 対象：小5～高校生(16歳以下) 定員：15名 プログラム参加費：590,000円 旅行代金：275,000円 JTB事務手数料：11,000円 燃油サーチャージ：72,160円

<ピンクシャツデー月間>

今年は、2月25日がピンクシャツデーです。
ぜひ、2月のワイズ例会は、ピンクシャツやピンクの物を身に着けて、この運動に賛同しませんか？
詳細は、下記からご覧ください。

<https://www.ymcajapan.org/campaign/pinkshirtday/>

編集後記

今月も内容豊かなブリンテンが完成しました。寄稿して下さった皆さんに深く感謝します。新しい PC の操作方法も学びつつ編集しました。

山本剛史郎さんがまとめ役に頑張っておられる“インド体験・交流プログラム”が、一行8名で2月19日から3月2日までの日程で実行されます。受け入れ先のハイデラバードのワイズの方々も準備万端整えてくれています。初めての企画ですが、このプログラムが今後も継続できることを大いに期待します。

私も今年9月のドバイでの大会に申し込みました。初めての国なので、大いに期待を膨らませています。

過日8?歳の誕生日を迎え、20歳になった孫と二人で、近親者に誕生日を祝ってもらいました。ワイズも YMCA も生涯に亘って関係を持ち続けることのできる団体ですが、老害と言われぬように自戒しながら行動する所存ですので、もうしばらくお付き合いの程よろしくおねがいいたします。

寒中、どうぞ風邪など引かないで、桜の季節を待ちましょう。次回の例会での皆さんとの再会を楽しみにしています。(KY)

Experience that lasts a lifetime

YMCA海外サマーキャンプ

DYNAMIC SUMMER 2026

ホームページはこちら

説明会申込みはこちら

【お問い合わせ】
東京 Y M C A 東陽町語学教育センター 〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
Tel: 03-3615-5567 / E-mail: yest1890@tokyoymca.org